

目的

この資料では、監視環境の安全性を確保するために Nagios XI インストールのデフォルトパスワードを変更する手順について説明します。Linux root ユーザ、MySQL および Postgres データベースへのアクセスに Nagios XI が使用するユーザのパスワードの変更方法も含まれます。

対象読者

この資料は root アカウント、MySQL アカウント、Postgres アカウントのデフォルトパスワードを変更したい Nagios XI 管理者を対象としています。

前提条件

既存の Nagios XI インストールでデフォルトパスワードが使用されていること。この文書では、パスワードがまだ変更されていないことを想定しています。

パスワードについて

この資料で説明するパスワード変更は任意の作業ですが、ソフトウェアパッケージのデフォルトパスワードを変更することは良い考えです。Nagios XI ソフトウェアをセキュリティの脅威やネットワーク攻撃から保護するのに役立ちます。

この資料中では新しいパスワードとして *NewPassword* を設定します。実際の作業では、*NewPassword* を設定したい新しいパスワードに置換してください。

例えば root ユーザのパスワードを welcome に変更したい場合は、以下のコマンドを実行します。

```
mysqladmin -u root -pnagiosxi password welcome
```

MySQL vs MariaDB

MySQL は以前から Nagios XI で使用されてきたデータベースでしたが、RHEL/CentOS 7.x では MySQL の代わりに MariaDB が使用されています。MariaDB は MySQL データベースのフォークであり、この資料中のコマンドはいずれのデータベースでも機能します。相違がある場合は明記します。

ファイルの編集

この資料で説明する多くの手順において、ファイルを編集しパスワードを更新していただきます。この資料では、vi テキストエディタの使用を想定しています。vi エディタの使用方法は以下のとおりです：

- 入力モードに移行するには、i キーを押します。
- 入力モードを終了するには、ESC キーを押します。
- 編集を保存するには、:wq と入力した後 Enter キーを押します。

メモ： パスワードの前後にシングルクォーテーション(')またはダブルクォーテーション(")が必要となるファイルがあります。

Linux root システムアカウントの変更

Nagios XI の仮想マシンイメージでは root ユーザのデフォルトパスワードとして nagiosxi が設定されています。root ユーザのデフォルトパスワードは passwd コマンドで変更します。

Step 1. Nagios XI サーバに root ユーザでログインします。

Step 2. passwd コマンドを実行し新しいパスワードを設定します。

```
passwd
Changing password for user root.
New password: NewPassword
Retype new password: NewPassword
passwd: all authentication tokens updated successfully.
```

メモ： 入力した新しいパスワードはセキュリティ上の理由から表示されません。

MySQL アカウントパスワードの変更

Nagios XI で使用する MySQL データベースには4つの重要なアカウント(root, nagiossql, ndoutils, nagiosxi)があります。これらは個別に別々の場所を変更します。

メモ： nagiosxi アカウントは新規に Nagios XI 5 をインストールした場合に存在します。XI 5.x より前のバージョンからアップグレードした Nagios XI を使用している場合は nagiosxi ユーザ/データベースは存在しません(代わりに postgres が使用されます)。

root

最初に MySQL データベースの root ユーザのパスワードを変更します。パスワードの変更には mysqladmin コマンドを使用します。

Step 1. 以下のようなコマンドを実行します。

例: 現在のパスワード nagiosxi を新しいパスワード *NewPassword* に変更

```
mysqladmin -u root -pnagiosxi password NewPassword
```

次に root ユーザのパスワードが設定されているファイルを変更します。
エディタでファイルを開き、現在のパスワードを見つけて新しいパスワードに置換します。

Step 2. /root/scripts/automysqlbackup ファイルを編集します。

```
vi /root/scripts/automysqlbackup
```

PASSWORD=nagiosxi を PASSWORD= "*NewPassword*" に変更します。

Step 3. /usr/local/nagiosxi/scripts/restore_xi.sh ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagiosxi/scripts/restore_xi.sh
```

mysqlpass="nagiosxi" を mysqlpass="*NewPassword*"に変更します。

Step 4. /usr/local/nagiosxi/var/xi-sys.cfg ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagiosxi/var/xi-sys.cfg
```

mysqlpass="nagiosxi" を mysqlpass="*NewPassword*"に変更します。

ndoutils

MySQL データベースの ndoutils ユーザアカウントのパスワードを変更します。

Step 1. 以下のコマンドを実行します。

```
mysql -u root -p
```

Step 2. MySQL root パスワードを入力して **Enter** キーを押します。

Step 3. 以下のコマンドを実行します。

```
use mysql;  
set password for 'ndoutils'@localhost= password('NewPassword');  
flush privileges;  
quit;
```

メモ: MySQL の場合は `mysql>`、MariaDB の場合は `MariaDB [(none0)]>`プロンプトが表示されます。

次に ndoutils ユーザのパスワードが設定されているファイルを変更します。
エディタでファイルを開き、現在のパスワードを見つけて新しいパスワードに置換します。

Step 4. `/usr/local/nagios/etc/ndo2db.cfg` ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagios/etc/ndo2db.cfg
```

`db_pass=n@gweb` を `db_pass=NewPassword` に変更します。

Step 5. `/usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php` ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php
```

```
"ndoutils" => array(  
    "dbtype" => 'mysql',  
    "dbserver" => 'localhost',  
    "user" => 'ndoutils',  
    "pwd" => 'n@gweb',
```

の `"pwd" => 'n@gweb'` を `"pwd" => 'NewPassword'` に変更します。

Step 6. /usr/local/nagvis/etc/nagvis.ini.php ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagvis/etc/nagvis.ini.php
```

dbpass="n@gweb" を dbpass="*NewPassword*"に変更します。

Step 7. 以下のコマンドを実行して ndo2db を再起動します。

```
service ndo2db restart
```

nagiosql

nagiosql ユーザのパスワードを変更します。

Step 1. 以下のコマンドを実行します。

```
mysql -u root -p
```

Step 2. MySQL root パスワードを入力して **Enter** キーを押します。

Step 3. 以下のコマンドを実行します。

```
use mysql;  
set password for 'nagiosql'@localhost= password('NewPassword');  
flush privileges;  
quit;
```

メモ: MySQL の場合は `mysql>`、MariaDB の場合は `MariaDB [(none0)]>`プロンプトが表示されます。

次に nagiosql ユーザのパスワードが設定されているファイルを変更します。
エディタでファイルを開き、現在のパスワードを見つけて新しいパスワードに置換します。

Step 4. /usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php
```

```
"nagiosql" => array(  
    "dbtype" => 'mysql',  
    "dbserver" => 'localhost',  
    "user" => 'nagiosql',  
    "pwd" => 'n@gweb',
```

の "pwd" => 'n@gweb' を "pwd" => '*NewPassword*' に変更します。

Step 5. /var/www/html/nagiosql/config/settings.php ファイルを編集します。

```
vi /var/www/html/nagiosql/config/settings.php
```

password = "n@gweb" を password = "*NewPassword*"に変更します。

nagiosxi

新規に Nagios XI 5 をインストールして利用されている場合のみ実施してください。

Nagios XI 2014 以前のバージョンまたは Nagios XI 2014 以前のバージョンからアップグレードした Nagios XI 5 を利用している場合は「[Postgres データベース nagiosxi ユーザ](#)」へ進んでください。

Step 1. 以下のコマンドを実行します。

```
mysql -u root -p
```

Step 2. MySQL root パスワードを入力して Enter キーを押します。

Step 3. 以下のコマンドを実行します。

```
use mysql;  
set password for 'nagiosxi'@localhost= password('NewPassword');  
flush privileges;  
quit;
```

メモ: MySQL の場合は `mysql>`、MariaDB の場合は `MariaDB [(none)]>`プロンプトが表示されます。

次に nagiosxi のパスワードが設定されているファイルを変更します。
エディタでファイルを開き、現在のパスワードを見つけて新しいパスワードに置換します。

Step 4. /usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php
```

```
"nagiosxi" => array(  
    "dbtype" => 'mysql',  
    "dbserver" => "",  
    "user" => 'nagiosxi',  
    "pwd" => 'n@gweb',
```

の "pwd" => 'n@gweb' を "pwd" => '*NewPassword*' に変更します。

Postgres データベース nagiosxi ユーザ

Nagios XI 5 では Postgres データベースを使用していません。新規に Nagios XI 5 をインストールして利用されている場合は、ここで説明する作業は必要ありません。

Nagios XI 2014 以前のバージョンまたは Nagios XI 2014 以前のバージョンからアップグレードした Nagios XI 5 を利用している場合は、以下の手順で Postgres データベースの nagiosxi ユーザパスワードを変更してください。

Step 1. 以下のコマンドを実行します。

```
psql -U nagiosxi
```

メモ: postgres コマンドインターフェースにログインできたら、nagiosxi=>プロンプトが表示されます。

Step 2. 以下のコマンドを実行します。

```
ALTER USER nagiosxi WITH PASSWORD 'NewPassword';  
¥q
```

次に nagiosxi のパスワードが設定されているファイルを変更します。
エディタでファイルを開き、現在のパスワードを見つけて新しいパスワードに置換します。

Step 3. /usr/local/nagiosxi/scripts/restore_xi.sh ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagiosxi/scripts/restore_xi.sh
```

```
psql -U nagiosxi nagiosxi < $backupdir/pgsql/nagiosxi.sql を  
psql -U nagiosxi NewPassword < $backupdir/pgsql/nagiosxi.sql  
に変更します。
```

Step 4. /usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php ファイルを編集します。

```
vi /usr/local/nagiosxi/html/config.inc.php
```

```
"nagiosxi" => array(  
    "dbtype" => 'mysql',  
    "dbserver" => "",  
    "user" => 'nagiosxi',  
    "pwd" => 'n@gweb',
```

の "pwd" => 'n@gweb' を "pwd" => '*NewPassword*' に変更します。

お問い合わせ

弊社では、Nagios XI に関するご意見、フィードバックをお待ちしております。
Nagios XI についてご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください。

ジュピターテクノロジー株式会社 (Jupiter Technology Corp.)

住所: 〒183-0023 東京都府中市宮町 2-15-13 第 15 ミツ木ビル 8F

URL: <http://www.jtc-i.co.jp/>

電話番号: 042-358-1250

FAX 番号: 042-360-6221

ご購入のお問い合わせ:

お問い合わせフォーム <https://www.jtc-i.co.jp/contact/scontact.php>

メール sales@jtc-i.co.jp

製品サポートのお問い合わせ:

カスタマーポータル <https://www.jtc-i.co.jp/support/customerportal/>

日本語マニュアル発行日 2017 年 02 月 06 日
本マニュアル原文 Nagios XI – How to Change Default Passwords
Revision 1.1 – January, 2017
ジュピターテクノロジー株式会社